

透明マスク - トールマスク - 型紙

※原寸型紙 (A4)

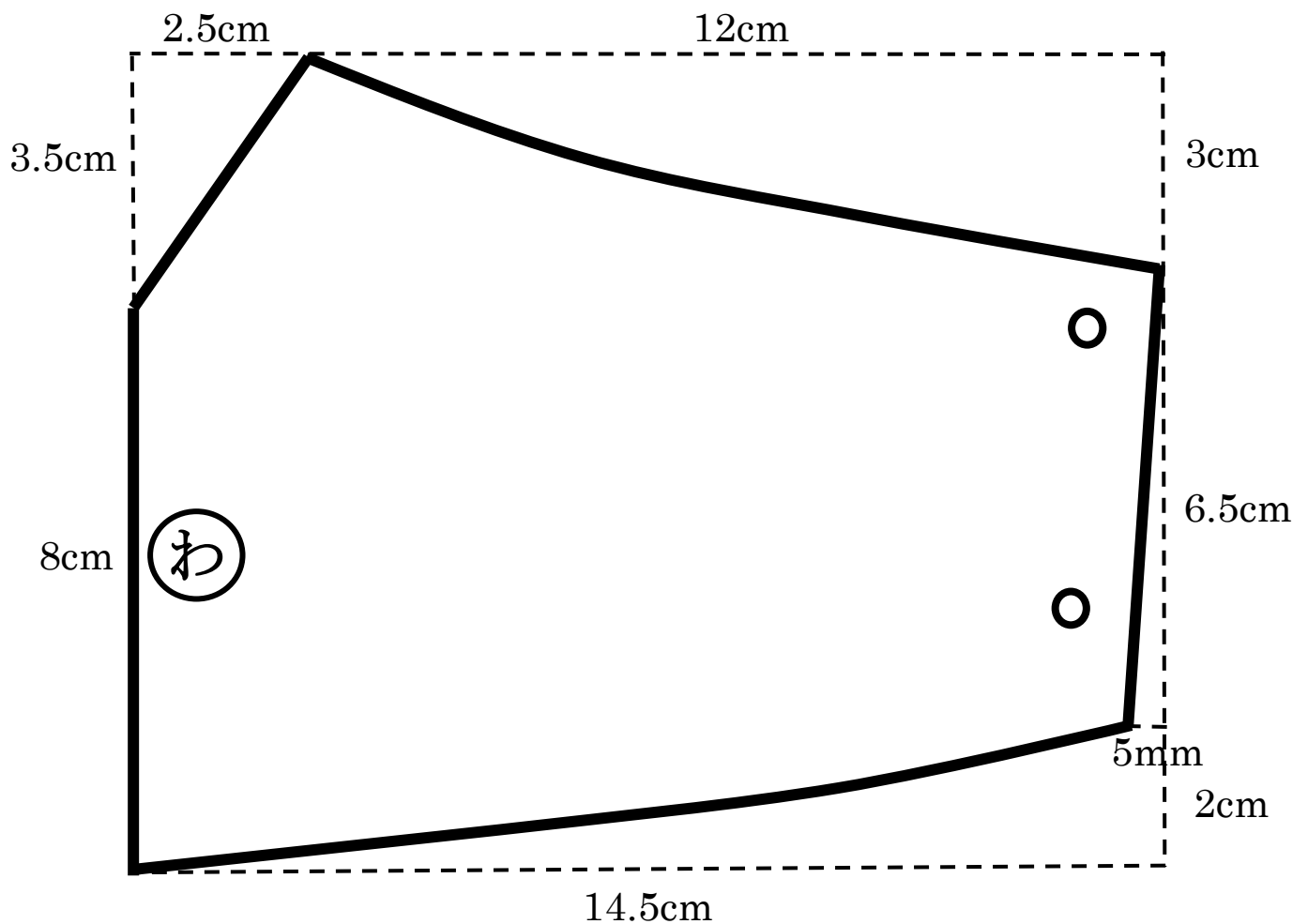
【注意事項】

- ・ 非営利な目的の範囲において、透明マスクの作り方と型紙は自由にご使用ください。
- ・ 今回紹介した手作りの透明マスクについて、医療検証は行われておりませんので、お取扱いは感染対策に関する十分な知識のもと、あくまでも代替手段の1つとしてご使用いただきますようお願いいたします。

【作り方】

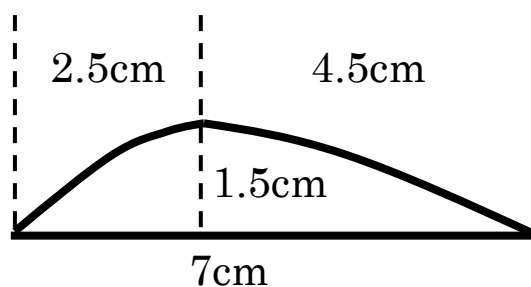
記事 URL : https://bit.ly/IGB_TMMASK

【軟質カードケース用】



【鼻あて】

※幅 : 1 cm

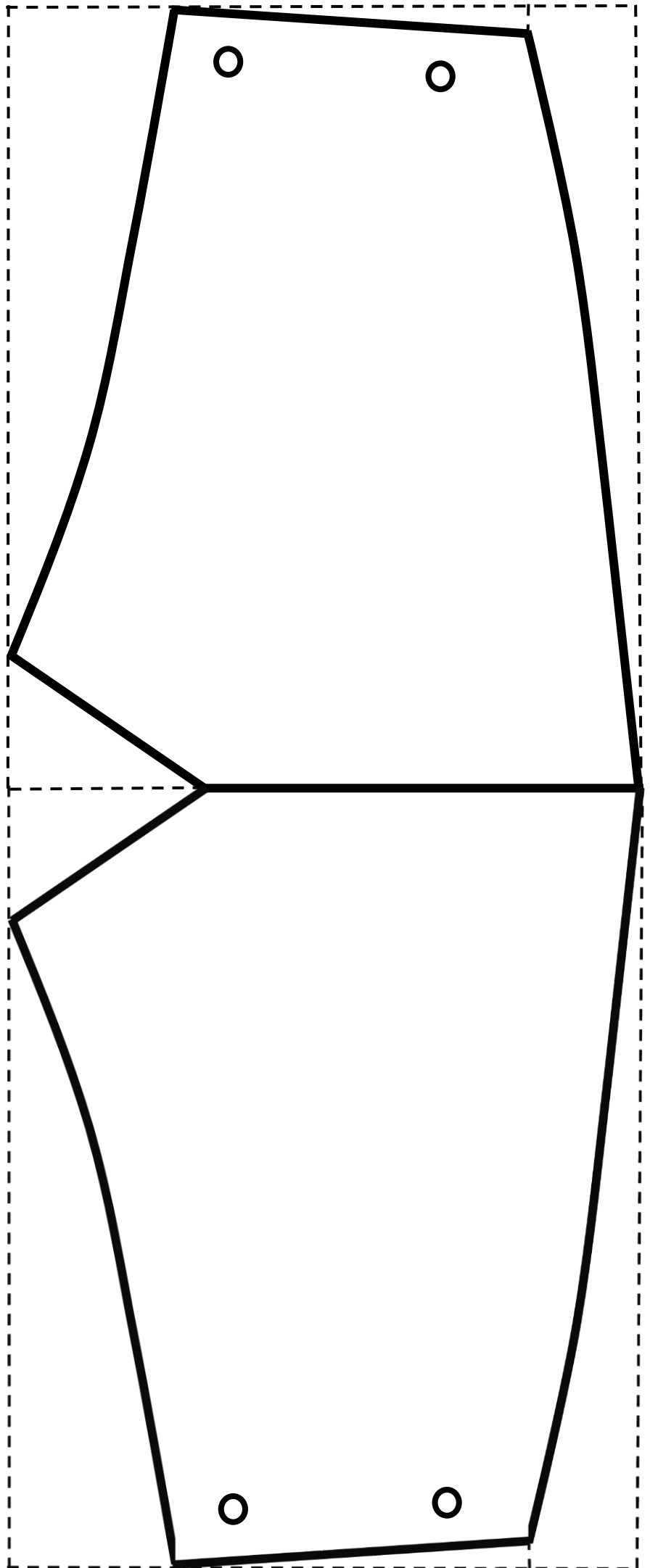


【クリアファイル用】

※前項の軟質カードケース用の型紙を
2つ重ねたものです

【鼻あて】

※前頁にあるものと同じです
幅：1 cm



透明マスク - トールマスク - 作り方

・考案者

K.F

・協力

NPO法人インフォメーションギャップバスター

【注意事項】

- ・非営利な目的の範囲において、透明マスクの作り方と型紙は自由にご使用ください。
- ・今回紹介した手作りの透明マスクについて、医療検証は行われておりませんので、お取扱いは感染対策に関する十分な知識のもと、あくまでも代替手段の1つとしてご使用いただきますようお願いいたします。





【道具】

- ・ハサミ
- ・カッター
- ・穴あけパンチ
- ・蛍光ペンや水性ペン
- ・クリップや洗濯ばさみ

【材料】

- ・型紙（原寸型紙：A4）
- ・軟質カードケースまたはA4クリアファイル（塩化ビニール素材でも可）
- ・ゴム
- ・テープ（透明推奨）
- ・スポンジ（肌色推奨）
- ・テープのり（または透明の両面テープや接着剤等）
- ・メガネの曇り止め



※写真の軟質カードケースとスポンジ（肌色）、テープのり等の材料は、100円ショップやホームセンター等で購入可

<軟質カードケース版>

【利点】

- ・肌に密着する。
- ・柔らかいので折りたたみポケットに入れられる
- ・摩擦にある程度耐える

【難点】

- ・テカリが少し強い
- ・曇りやすい

<クリアファイル版>

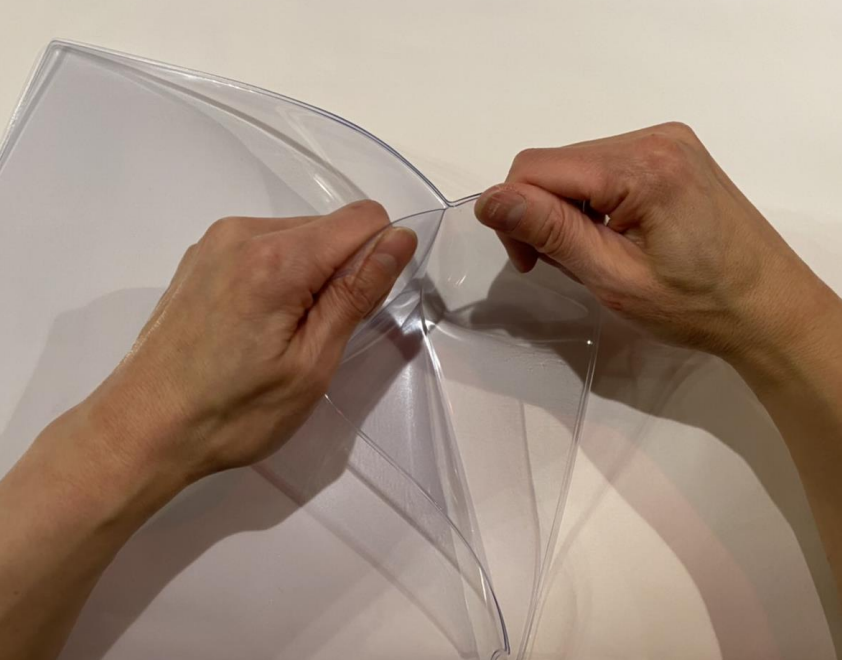
【利点】

- ・透明度が少し高い
- ・素材に硬さがあるため折り目がつかずより自然に近い
- ・曇りにくい

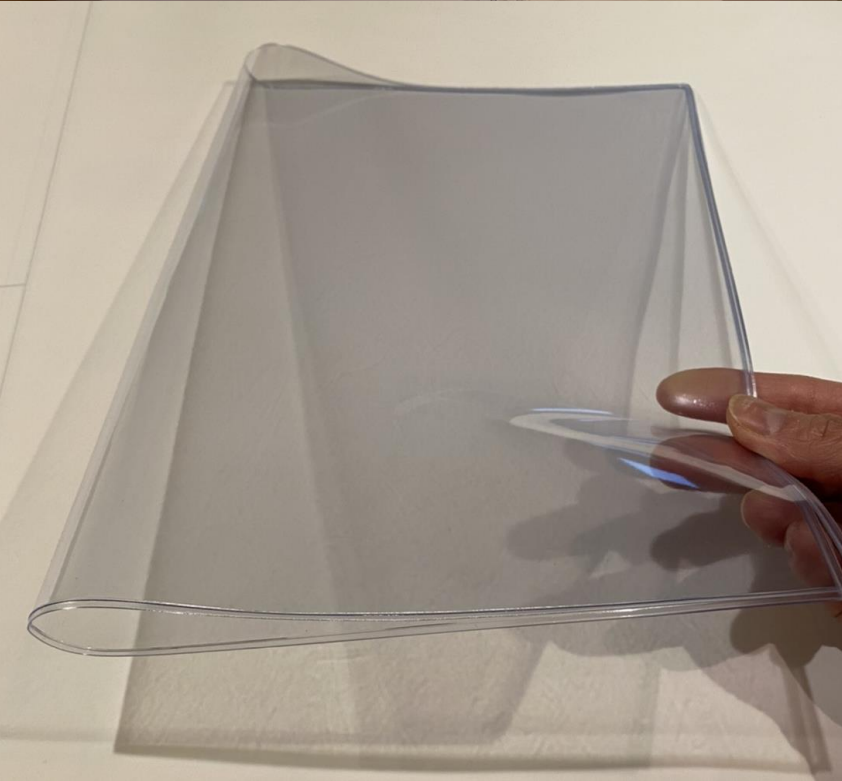
【難点】

- ・顔とシートの間隙が大きくなる
- ・度重なる正式の摩擦に劣化しやすいことが想定される
- ・携帯に少しかさばる

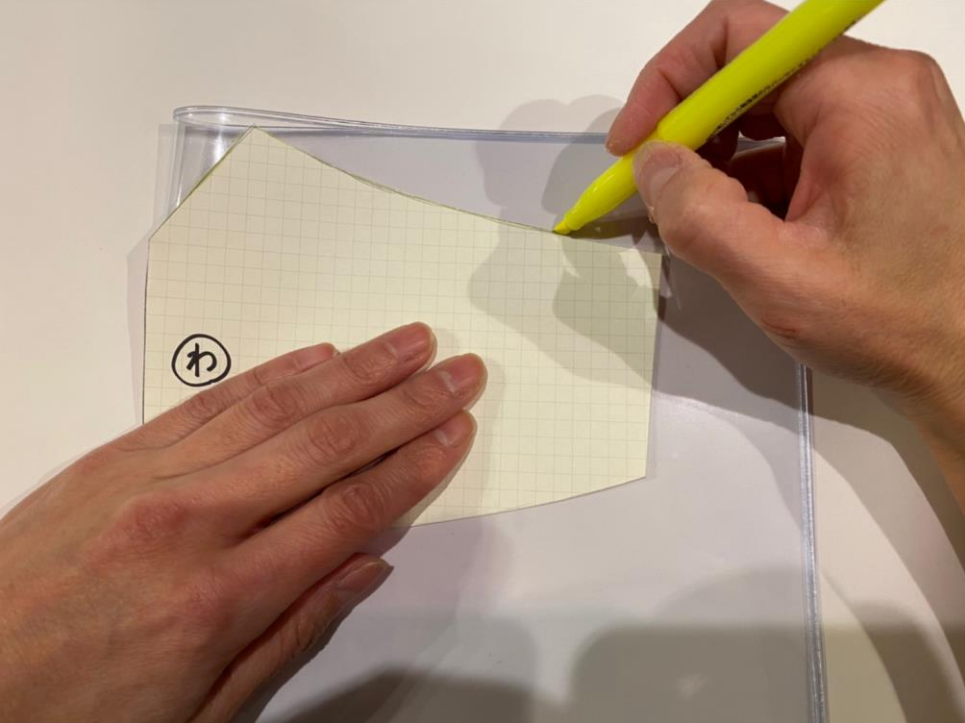
軟質カードケース版



①軟質カードケースを2つに割きます。
※手で割けます



②軟質カードケースの1枚を2つに
おります。

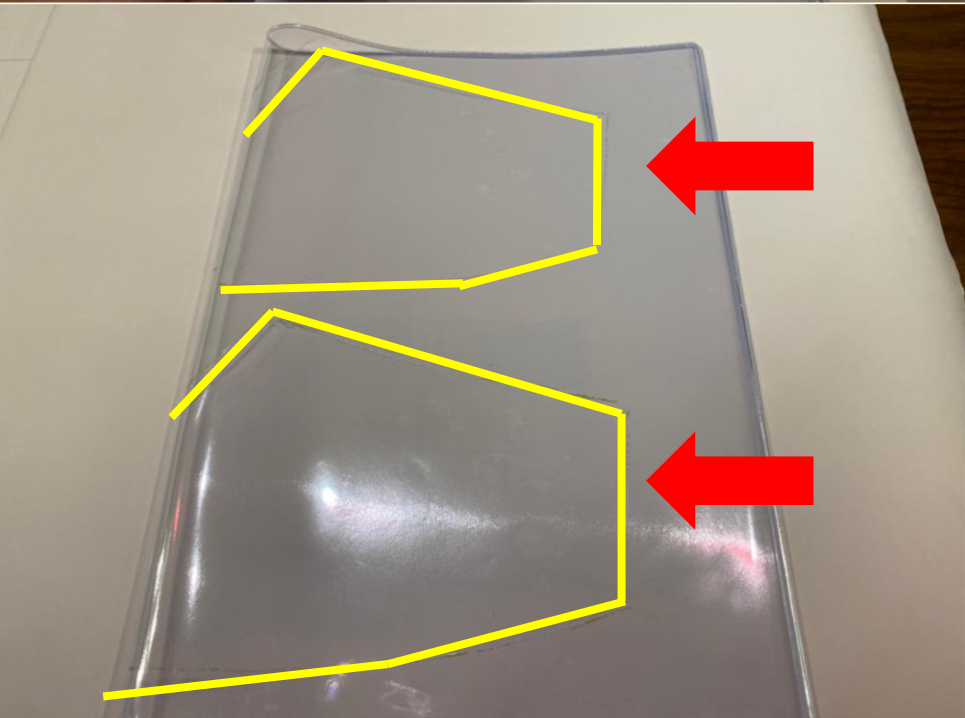


③二つにおった軟質カードケースの折り目の部分に、型紙の「わ」の部分を当て、蛍光ペンなどで線を引きます。

④ペンは蛍光でなくてもいいですが、水性がお勧めです（実際は薄い色で、加工写真のような感じですが）。

※蛍光ペンは指で擦ると消えるので便利です

※油性の黒で線を描くと、ハサミで切ったときに線が残り、顔にマスクを当てたときに顔に黒い線が浮かび上がってしまいます





⑤2枚重ねのまま型紙の線を
ハサミで切ります。

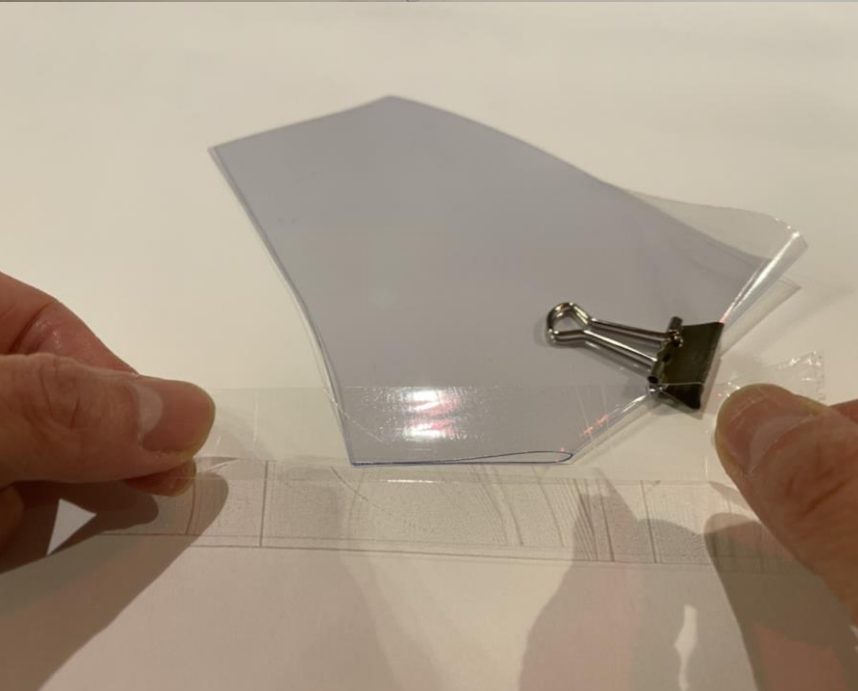
※多少ずれても大丈夫です
切った後の形

(左下・右下写真)





⑥テープを貼る作業をやりやすくするために、クリップや洗濯バサミで写真にある部分を挟みます。



⑦鼻の部分をテープで留めます。



⑧テープのはみ出したところをハサミで切ります。



⑨鼻と反対側の方に、ゴムを通す穴を穴あけパンチで開けます。

※型紙に穴の部分がありますが、穴を開ける場所は個々で微調整してください



⑩穴あけパンチで穴を開けた後です。



⑪穴にゴムを通して結びます。



⑫これで仮完成で、このままでも使用できます。

※その場合は、マスクの内側にメガネの曇り止めを塗ると曇りにくくなります



⑬装着感を高めるために、鼻あてをつくります。

⑭型紙をスポンジにあててカッターで切ります。

※少しずつ切るのがコツです



⑮切り出したものを立てて、さらに縦に半分に切ります。

※幅：1cm

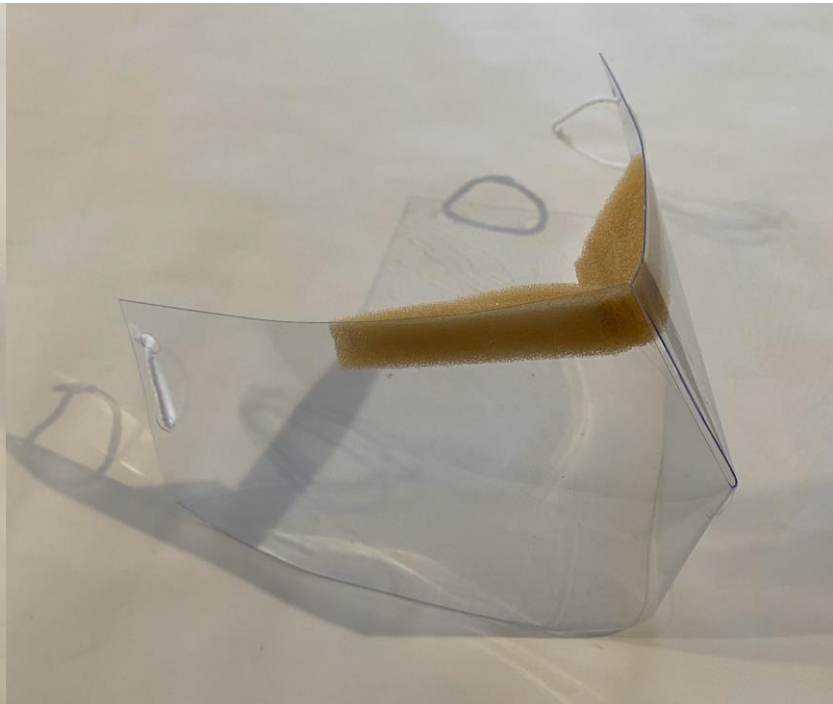
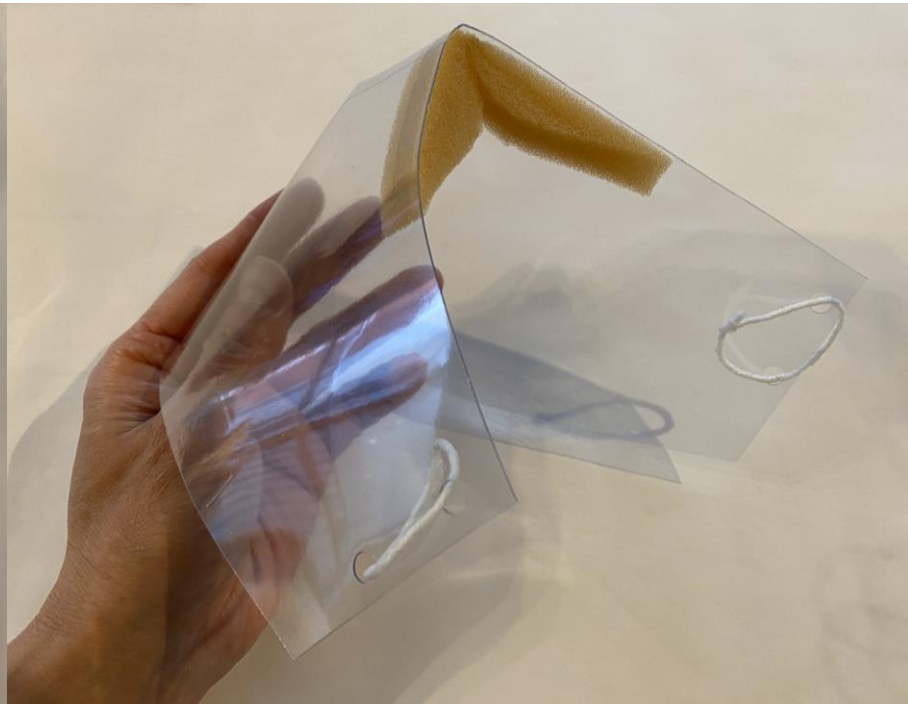
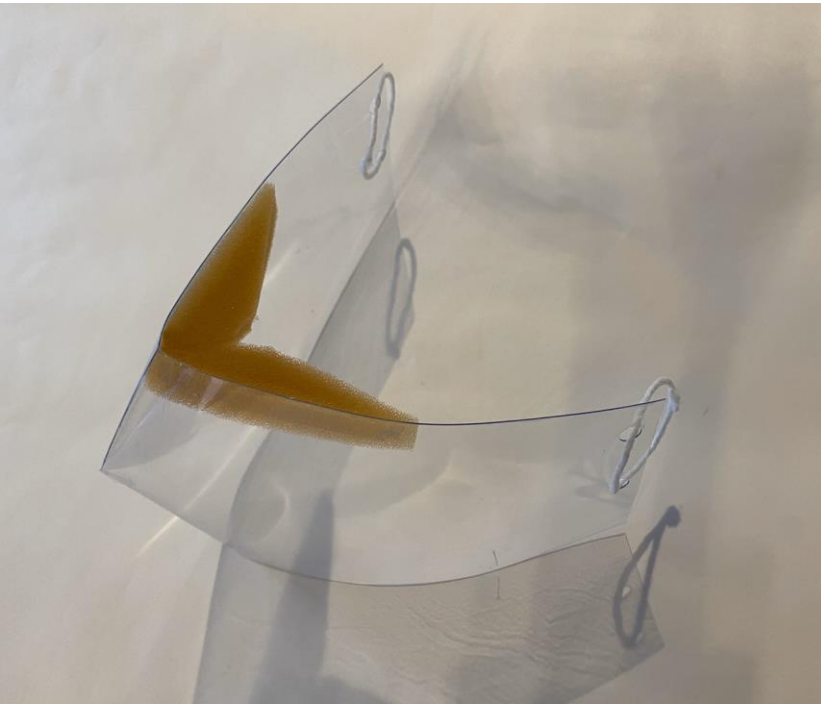


⑯スポンジを切ったものを並べたものです。

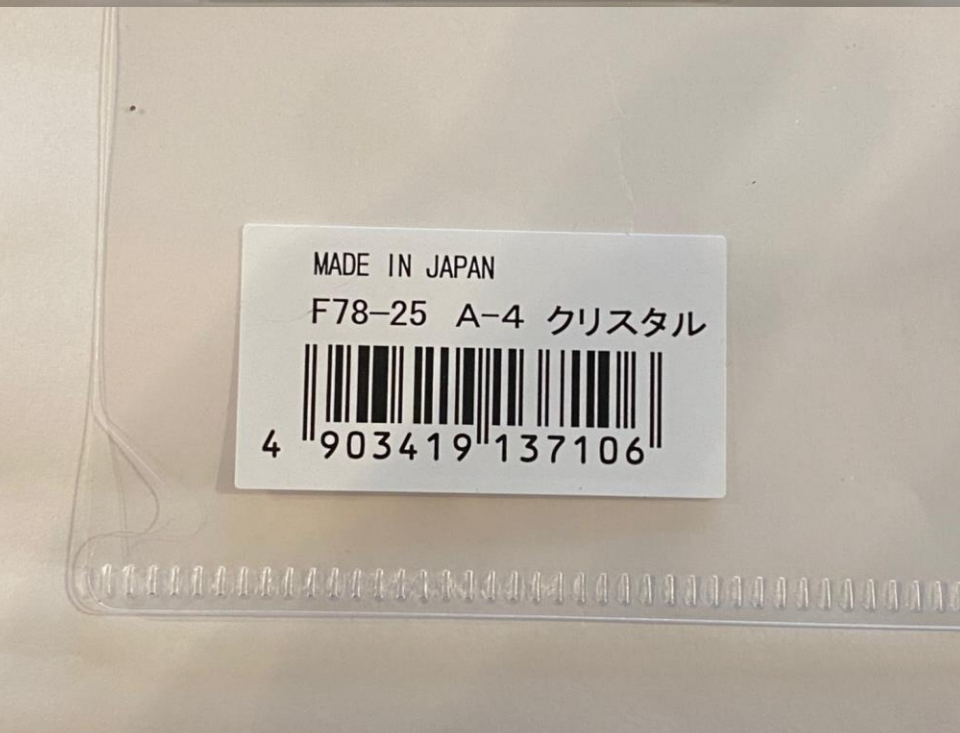
⑰平らな面にテープのり（または透明の両面テープや接着剤等）をつけ、マスクに貼り付けたら完成です

※（参考）市販品の形

完成！



クリアファイル版

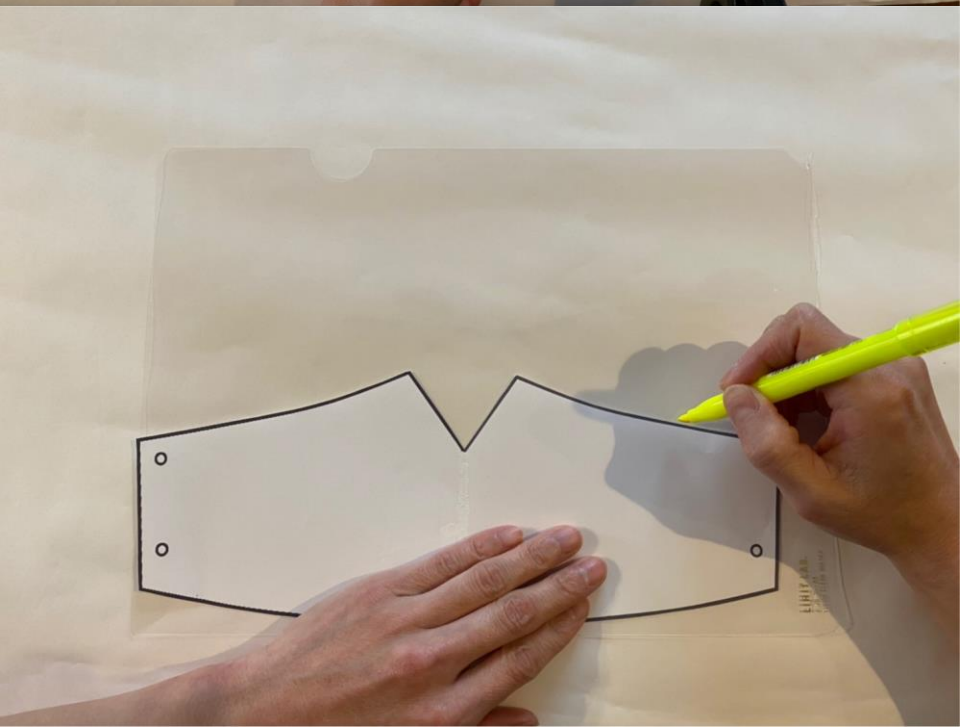


①透明度の高いA4クリアファイルを使用します。

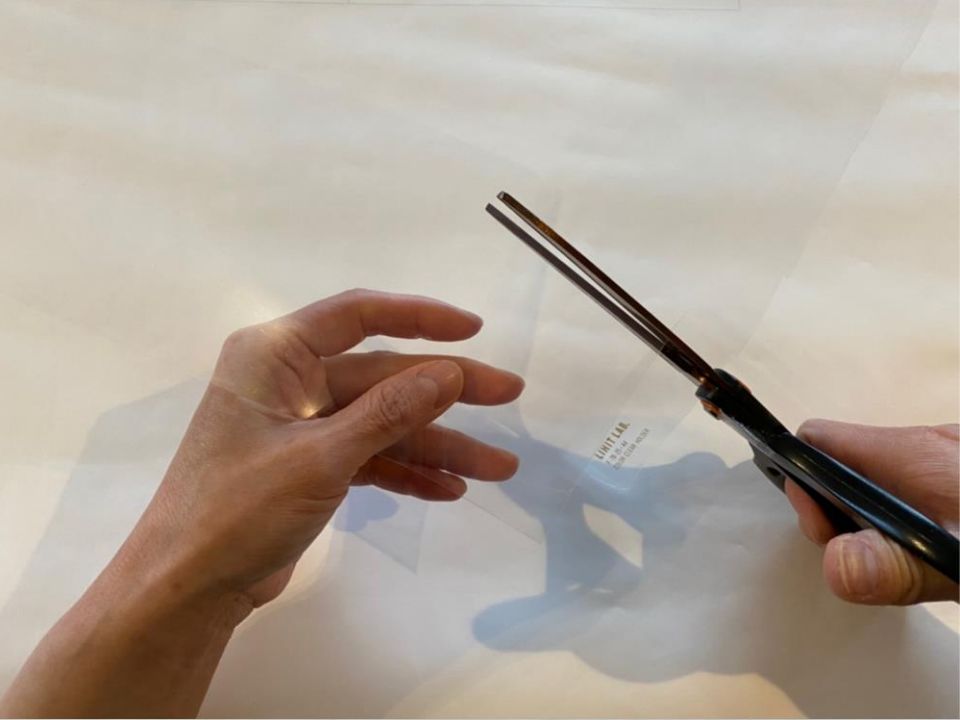
※（参考）下画像



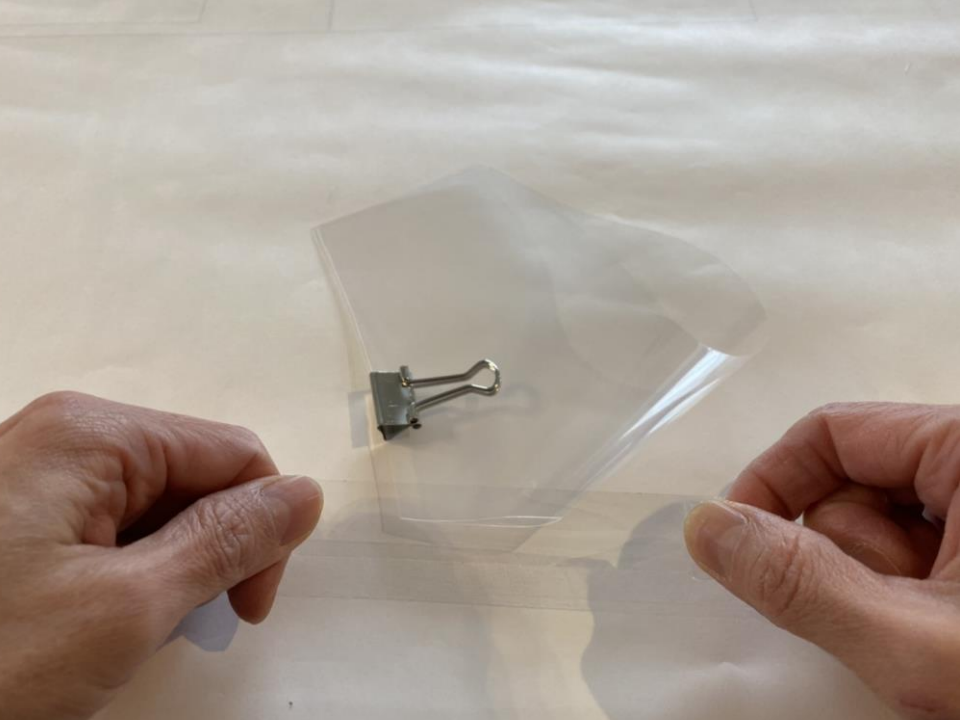
②クリアファイルを挟みで切り
二枚のシートにします



③シートを横に置き型紙をあてて、
蛍光ペンで線を引きます。
※ペンは蛍光でなくてもいいですが、
水性がお勧めです
※蛍光ペンは指で擦ると消えるので
便利です
※油性の黒で線を引くと、ハサミで
切ったときに線が残り、顔にマスクを
当てたときに顔に黒い線が浮かび
上がってしまいます



④ペンで引いた線に沿って切ります。



⑤テープを貼る作業をやりやすくするために、クリップや洗濯バサミで写真にある部分を挟みます。

※この挟む部分が軟質カードケースと少し違います

⑥鼻の部分をテープで留めます。



⑦穴あけパンチでゴムを通す穴を開けます。
※型紙に穴の部分がありますが、穴を開ける場所は個々で微調整してください



⑧ゴムを通したら仮完成です。
※マスクの内側にメガネの曇り止めを塗るのを忘れずに
※鼻あての作り方は軟質カードケースと同じです